|  |  |
| --- | --- |
| **議事録** | 会議名：北九州ＥＳＤ協議会・令和元年度第３回運営委員会 |
| 日　時 | 令和元年度9月25日（水）18:00～19:30 | 会　場 | まなびとESDステーション |
| 配布物 | ・次期北九州ESDアクションプランの策定について・「北九州SDGs未来都市アワード」募集チラシ・「北九州SDGs未来都市アワード」審査について〔案〕・「北九州SDGs未来都市アワード」予備選考ガイドライン・「北九州SDGs未来都市アワード」審査基準及び配点について・「北九州SDGs未来都市アワード」予備選考及び本選考（書類審査）審査表・イベント報告書（第22回ESDツキイチの集い）・「第7回　おしゃべり工房ｉｎ戸畑牧山」チラシ（案）・「市長と気楽にトークタイム」について・「北九州RCEユース」募集チラシ・令和元年度版出前講座カタログ・令和元年度第2回運営委員会議事録 |
| 出席者 | 運営委員９名、オブザーバー１名、北九州市環境学習課２名、事務局２名 |
| 要　旨 | 【議題】1. 次期北九州ESDアクションプランの策定について
2. 「2019北九州SDGs未来都市アワード」審査について（案）

3．新規会員入会について4．その他【報告】1．各プロジェクト報告　・ステークホルダー活動推進プロジェクト　・ブランディングプロジェクト　・人材育成・発掘プロジェクト　・調査研究・国際プロジェクト　・イベントプロジェクト2．事務局報告　・「市長と気楽にトークタイム」について　・「北九州RCEユース」の登録について　・東京海上日動火災　グリーンギフトプロジェクトについて　・令和元年度版出前講座カタログについて　・出張報告　　　○「持続可能なアジア太平洋に関する国際フォーラム」　7月30日～31日（横浜）　　　○「日本ESD学会第2回大会」8月19日～20日（仙台）　　　○「ユネスコスクールESD全国実践交流会」8月22日（大牟田） |
| 議題1議題2 議題3 | ■次期北九州ESDアクションプランの策定について・添付書類【次期北九州ESDアクションプランの策定について】を参照事務局：検討会委員（案）及びスケジュール（案）について説明。　　　　検討会委員（案）は、運営委員会のメンバーを中心に、外部からはESDの関係者を人選。検討委員（案）は皆様の承認が得られれば、打診をしていきたい。スケジュール（案）は、会員向けワークショップ、検討会議、アクションプラン会議、パブリックコメント実施、運営委員会、役員会を経て公表を考えている。委　員：検討委員（案）に行政（環境局）の課長が入っていないのは。事務局：事務局として出席するし発言もするので、あえて、メンバーに入らなくてもよいと思ったが、検討会委員メンバーに加えたい。委　員：ファシリテーターの役目は非常に重要だ。外部だけでなく、地域で活躍している人もいる。委　員：ワークショップに入れることも検討してみてもよいのでは。事務局：ファシリテーターは、皆様に相談しながら人選したい。■「2019北九州SDGs未来都市アワード」審査について（案）事務局：審査の流れについて説明。　　　　予備選考はSDGsクラブ事務局及びESD協議会で実施。ESD協議会会員の審査への参加は、昨年と同様に協議会のホームページ上に特設ページを開設し、会員に投票してもらい、結果を本選考の際の参考資料とする。　　　　本選考委員は、市内外のSDGｓ及びESDの有識者を選定。本選考は、書類審査（12月中旬～1月中旬）を経て、選考会（2月上旬～中旬）を実施し、授賞者を選定。委　員：協議会会員の投票結果は、本選考に加点するのか。加点する場合は、加点基準はどうなるか。事務局：昨年度は加点しておらず、今年度も同様。本選考にあたり、地元意見を参考にするために実施。委　員：選考ポイントを選考委員が十分に理解する必要がある。わかり易さ、評価し易さを考えたほうがよい。委　員：落選団体に対して、できれば審査項目ごとにフィードバックできれば、今後の活動へのモチベーションとなる。委　員：企業が集まって、レベル向上のために様々な活動をしている団体は、企業部門か一般部門かどちらか。事務局：営利目的で活動しているのであれば、企業部門でそれ以外ならば一般となる。■新規会員入会について【個人】１名　→承認　会員数　団体会員　８０団体　　　個人会員　　４７人　　 |
|  | 　【報告】■ステークホルダー活動推進プロジェクト　・7月のツキイチの集い（7月14日・到津市民センター）　　到津市民センターと共同で筏づくりのイベントを行った。　・8月のツキイチの集い（8月10日・水環境館）　水環境館にて、COOL CHOICE普及のイベント（会員による講演やブース出展等）を行った。・９月のツキイチの集い（9月28日・貴船市民センター）　栄養を学ぶお料理教室ということで、栄養とSDGsの関係について会員に講演いただいた後、実際に料理を作る。■ブランディングプロジェクト　「未来パレット」26号作成中。10月中旬予定。■人材育成発掘プロジェクト　・第6回おしゃべり工房を7月3日に島郷市民センターで実施。参加者は約60名。　・プロジェクトミーティング（8月7日・9月4日）　・第6回おしゃべり工房　　　11月20日（水）　19:00～　牧山市民センター■調査研究国際プロジェクト　・プロジェクトミーティング（9月11日）　・韓国スタディーツアーについて（10月25日～28日　韓国インジェRCE）委　員：実施時期が10月なので、参加したくても行事が多く参加できない人もいると思う。今後は、実施時期も含めて検討したほうがよいと思う。事務局：来年度は、実施時期を含めて検討する。■イベントプロジェクト　・8月に実施したCOOL CHOICE普及イベント（環境サポーターブースの来場者は親子連れ37名）第2回目を、10月6日に水環境館にて行う。　・ちょいエコホリデー（8月17日　環境ミュージアム）　・エコライフステージ（11月23日、24日）　・SDGｓフェスティバル（11月24日　船場公園）　・まちゼミ（11月）■事務局報告　・「市長と気軽にトークタイム」について事務局：日時は令和2年1月中旬、出席者は各プロジュクトの代表等を予定。　・「北九州RCEユース」の登録について事務局：9月初旬から募集し、ホームページにもアップしている。多くの方に登録していただきユース活動を活性化していきたいので周りに該当者がいれば声を掛けていただきたい。委　員：今現在の登録者数は？事務局：5大学の14人。　・東京海上日動火災　グリーンギフトプロジェクトについて事務局：東京海上日動火災が実施している「グリーンギフト地球元気プロジェクト」事業に採択された。主に子ども達を対象とした環境保護に関する屋外での体験活動に助成する事業。・令和元年度版出前講座カタログについて事務局：出前講座カタログ（改訂版）を、全ての市民センターに配布した。今後は積極的に出前講演を行っていきたい。・出張報告　　　○「持続可能なアジア太平洋に関する国際フォーラム」　7月30日～31日（横浜）　　　　・現在注目されている課題は、気候変動と海洋プラスティック問題　　　　・アジア太平洋SDGｓ推進報告書「2019」によれば、SDGｓ6安全な水とトイレを世界中に　　　　　SDGｓ8働きがいも経済成長も　　　　現在の水準は、2000年の水準を下回るSDGｓ12作る責任使う責任　　　　　　　　　　その解決策として、パートナーシップの強化が必要○「日本ESD学会第2回大会」8月19日～20日（仙台）　　分科会のシンポジューム「フォーマル教育のESD推進について」に出席　　　学校教育と地域の係わり　　　　　　　NPOの役割　　　　　　　　　　　　熱く語られていた。　　　地域のコーディネーターの重要性　　地域の担い手を育むためには、ESDをやってきた人の協力が必要　　　○「ユネスコスクールESD全国実践交流会」8月22日（大牟田）　　　　　大牟田市は教育委員会や市を挙げてESDに取り組み、ユネスコスクールを頑張っていることで企画された交流会。　　　　　文部科学省、ユネスコスクール国内委員会等からの報告があり、SDGｓの基本的な説明が多く、その中でも温暖化や海洋プラスティク問題が重複して語られた。 |
| 令和元年度　第4回運営委員会 | 令和元年11月27日（水）18:00～19:30　 |
| 開催予定日 | 北九州まなびとESDステーション |